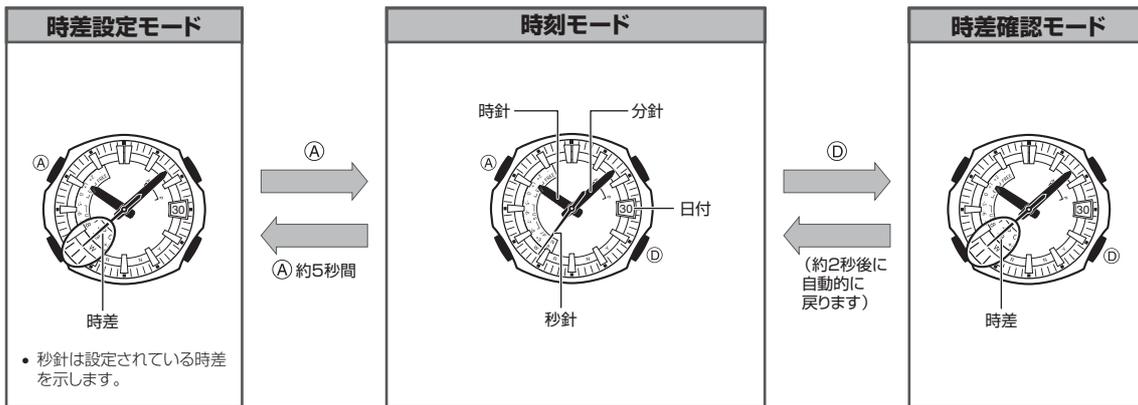


ホームタイムの時差設定

海外への旅行や出張など、本機をご使用になる国や地域が変わったときは、現地時刻に合わせるために「ホームタイムの時差変更」が必要になります。本紙をご覧になって、変更してください。

■モードの確認と切替え方法



■ホームタイムの時差設定（例：「東京」を「ニューヨーク」に設定する）

5046QR*JA

1. 時差設定モードにする

表面の「モードの確認と切替え方法」をご覧ください。時刻モードで(A)ボタンを約5秒間押し、時差設定モードに切り替えます。

2. 時差を選ぶ

The diagram shows the watch face with the '時差' sub-dial set to -5. A label '時差' points to the sub-dial. Below the watch, it says: '秒針は設定されている時差を示します' (The second hand shows the set time difference).

① ボタンを押すごとに、時差を指している秒針が移動し、時刻を修正します。

3. 2.で選んだ時差を、ホームタイムの時差として設定する

- (A) ボタンを押すと、2.で選んだ時差がホームタイムの時差となります。その後、時刻モードに戻り、通常の時刻を表示します。
- ※ ホームタイムの時差にFREEを選んだ場合、電波受信は行われません。

時差	代表都市
0	〈協定世界時〉
0	ロンドン
+1	パリ
+2	アテネ
+8	香港
+9	東京
-8	ロサンゼルス
-7	デンバー
-6	シカゴ
-5	ニューヨーク

(右上に続く)

(3.の続き(左下からの続き))

- 操作がわからなくなったら
◎ ボタンを約2秒間押し続けてください。時刻モードへ直接戻すことができます(針の基準位置合わせ中は除く)。
- サマータイムについて
● 電波受信が行なえる次の時差は受信した電波の情報にしたがって、自動的にサマータイムのON/OFFが切り替わります。
JP(+9)、US(-8)、US(-7)、
US(-6)、US(-5)、EU(0)、
EU(+1)、EU(+2)
● 上記以外の時差では、自動的に切り替わりません。
サマータイムを加味した時刻修正を手動で行なってください。